

平成26年度(第46回)研究発表会のご案内

日本木材学会北海道支部
支部代表 小泉章夫

会員各位

謹啓

時下、会員の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、北海道支部では平成26年度の研究発表会を下記の要領で開催することになりましたのでご案内します。研究発表会に関する詳細については、支部ホームページ(<http://www.agr.hokudai.ac.jp/wrsh/>)などを通じてお知らせしますので、ご参照願います。なお、本年度は北方森林学会との同時開催となります。

ご多忙とは存じますが、万障繰り合わせの上、ご参集いただきますようお願い申し上げます。

謹言

平成26年度(第46回)研究発表会 (改訂版)

- 日時 平成26年11月12日(水)(北方報森林学会との同時開催)
- 会場 札幌コンベンションセンター 1F (108号室ほか)
〒003-0006 札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1
TEL: 011-817-1010, FAX: 011-820-4300
会場へのアクセス: <http://www.sora-scc.jp/access/index.html>
- スケジュール
 - 13:10-13:15 開会の辞
 - 13:15-15:00 口頭発表
 - 15:00-15:50 展示発表
 - 16:00-17:00 企画講演(北見工大・鈴木勉教授、北大農・佐野雄三教授)
 - 17:00-17:20 表彰式(北の木材科学賞)、講評、閉会の辞
 - 17:30-19:30 懇親会(合同開催)

※なお、当日12:00-12:45に北海道支部 理事会を開催します。
- 講演要旨: 支部講演集として支部HP (<http://www.agr.hokudai.ac.jp/wrsh/>) からご覧いただけます。
- 参加費: 無料
- 懇親会について
 - 会場: レストランSORA(札幌コンベンションセンター 1F)
 - 時間: 17:30-19:30
 - 会費: 4,000円(学生 2,000円)
 - ※参加希望者は11月7日(金)13:00までに下記事務局宛に連絡願います。
- ご不明な点は、下記事務局までお問い合わせ下さい。
(事務局) 〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目 北海道大学 農学部内
日本木材学会北海道支部 平成26年度庶務担当 荒川圭太 宛
Tel: 011-706-2516、E-mail: keita-ar@for.agr.hokudai.ac.jp

日本木材学会北海道支部 平成 26 年度研究発表会 プログラム

<開会の辞> 13:10

<口頭発表> 13:15-15:00 (108 号室)

- 0-1) シラカンバ樹皮組織に含まれる有機結晶
○渋井宏美、遠藤圭太、佐野雄三(北大院農)
- 0-2) -20℃を用いたシイタケ(*Lentinula edodes*) 菌株の凍結保存の検討
○大谷和也、細川芽衣、富樫 巖(旭川高専)
- 0-3) 木材保存に用いるバイオリジカルコントロール微生物と担持材料の相互作用の解析
○渡部智弘(旭川高専)、高橋 剛(釧路高専)、富樫 巖(旭川高専)
- 0-4) *Gymnopus* sp. 由来の(+)-Epogymnolactam の全合成
○岡戸祐治、重富顕吾、三橋進也、生方 信(北大院農)
- 0-5) バイオエタノール生産に有用な両親媒性リグニン誘導體
○山本陽子、Ningning Cheng(北大院農)、五十嵐圭日子(東大院農生命)、幸田圭一、浦木康光(北大院農)
- 0-6) 金属担持バイオマスを出発原料とする電気二重層キャパシタ用炭素の製造
○百崎俊幸、鈴木京子、鈴木 勉(北見工大)
- 0-7) 木材チップ製造工程のコストおよび環境影響評価
○海邊健二(東大院新領域)、湯本道明(JST 低炭素社会戦略センター)、大友順一郎(東大院新領域)、山田興一(JST 低炭素社会戦略センター)

<展示発表> 15:00-15:50 (104・105 号室)

- P-1) カラマツ類の枝樹皮組織におけるテルペノイドと内分泌構造
○関 一人、折橋 健(北林産試)
- P-2) Isolation of Trypanocidal Compound(s) from Todomatsu Outer Bark
○Albertus Eka Yudistira Sarwono (Hokkaido Univ.), Keisuke Suganuma (Obihiro Univ. Agric. Vet. Med.), Shinya Mitsuhashi (Hokkaido Univ.), Puttik Allamanda, Tadashi Okada (Obihiro Univ. Agric. Vet. Med.), Kengo Shigetomi (Hokkaido Univ.), Kawazu Shinichiro, Noboru Inoue (Obihiro Univ. Agric. Vet. Med.), Makoto Ubukata (Hokkaido Univ.).
- P-3) Hirsutanol 類の作用機構の解析
○土井督史、三橋進也(北大院農)、川村 猛、児玉龍彦(東大先端研)、鈴木貴大、叶 直樹、岩渕好治(東北大院薬)、生方 信(北大院農)
- P-4) Challenges to produce mushrooms in no-sterile coffee husk substrate
○Mateus D. Nunes (Universidade Federal de Viçosa/Hokkaido Univ), João G. S. Schram, Yutaka Tamai (Hokkaido Univ), Maria C. M. Kasuya (Universidade Federal de Viçosa)
- P-5) 緑色蛍光タンパク質を用いたハイブリッドアスピンの細胞内における小胞体の構造観察
○桜井健至、鈴木伸吾、荒川圭太(北大院農)
- P-6) 立木の応力波伝播時間の測定における打撃条件の影響
○日置絵里香、小泉章夫、佐々木義久(北大院農)、鳥田宏行(北林試)
- P-7) 「枠組壁工法住宅工事仕様書〔分冊〕《道産材活用型》」の作成
○山本 宏、坂東芳章、高倉俊明、林 芳男(NPO 法人北海道住宅の会)、大橋義徳(北林産試)、平井卓郎(北大院農)
- P-8) カラマツ中径原木を用いた高強度集成材の開発
○松本和茂、大橋義徳(北林産試)
- P-9) 木質外装材の表面仕上げが塗装後の耐候性能に及ぼす影響(II)
—屋外暴露試験と促進耐候性試験の比較—
伊佐治信一(北林産試)
- P-10) 木質面材の吸放湿性能に及ぼす材料構成の検討
朝倉靖弘(北林産試)
- P-11) 多雪地域における混構造 3 階建て(1 階 RC 造、2、3 階木造)住宅の必要壁量
○平井卓郎(北大院農)、奈良謙伸((有)奈良建築環境設計室)

<企画講演> 16:00-17:00 (108号室)

S-1) 木材の鉄触媒二段炭化によるリファイナリー

北見工業大学バイオ環境化学科 鈴木 勉 教授

S-2) 水分動態に関する細胞壁微細構造の機能解剖学的研究

北海道大学大学院農学研究院 佐野雄三 教授

<表彰式、講評、閉会の辞>

北の木材科学賞(優秀発表賞)の投票結果の発表、講評、閉会の辞

<懇親会>17:30-19:30 (館内 1F のレストラン SORA) ※ 北方森林学会と合同開催

(参考) 第 63 回北方森林学会大会

プログラム等の詳細は、北方森林学会 HP (<http://www.agr.hokudai.ac.jp/jfs-h/>) をご参照下さい。

○日時：平成 26 年 11 月 12 日(水)

○会場：札幌コンベンションセンター

○費用：シンポジウムおよび研究発表の参加費は無料、懇親会費 4,000 円

○スケジュール：

09:00 ～ 09:15 受付

09:15 ～ 09:55 総会

10:00 ～ 11:55 シンポジウム「生態系サービスの評価を可視化・地図化する：理論から実践へ」

「生態系サービスから見た森林生態系」

大場真 氏 (国立環境研究所)

「生態系サービス供給と社会価値の空間評価－釧路川流域を事例として－」

庄山紀久子 氏 (国立環境研究所)

「石狩川流域 46 市町村における生態系サービスの歴史的変遷」

石原正恵 氏 (広島大学)

「InVEST による生態系サービス評価と見える化の利用法－北海道下川町を事例として－」

北條愛氏 (NPO 法人しもかわ森林未来研究所)

13:00 ～ 14:15 研究発表 (ポスター奇数番・コアタイム)

14:15 ～ 15:15 研究発表 (口頭)

15:15 ～ 16:30 研究発表 (ポスター偶数番・コアタイム)

17:30 ～ 19:30 懇親会 (合同開催)